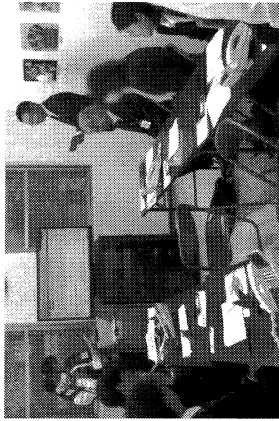


滋賀大が職員対象に開催

電話応対の実習に取り
組む留学生インターン



留学生インターンと広島銀行員
を傾け、日本の企業について学びを深めた。銀行員と一緒に日本の
折り紙体験もした。関係者の温かい励ましを受け、留学生インター
ンは、これからは日本で働くことを夢に持つつ学びを発展させる。

留学生インターンと広島銀行員



グローバル・インターンシップ 留学生インターンが広島銀行で実習 (広島大)

広島大学では、「グローバルインターンシップII:地域
と協働する異文化間実習」(担当: 森戸国際高等教育学院・
恒松直美准教授)の授業で、留学生インターン7人(アメ
リカ、イギリス、ドイツ、中国、台湾出身)が広島銀行西

条南支店で実習を行った。広島銀
行では、現場を見学し、業務につ
いて学ぶとともに、あいさつ、電
話応対などの講習を受け、実践を
行った。

実習のための部屋には、留学生
インターンを歓迎する飾り付け
がされ、皆様に温かく迎えてもら
った。中国からの元留学生で広島

収集した海産物を煮こみ



自律移動実験



所下の海
津宮遙揮
像大社沖
大島(宗
像市宗像
福岡は、
この業大
九州工

大島ビーチクリーンは、「いい
遺産の日(11月13日)」世界遺産全国一斉清掃企画の一環として、
「宗像市世界遺産市民の会」と「神値る島」宗像・沖ノ島と関連遺
産群保存活用協議会 の共催で実施された。

当日はボランティア約130名と一緒にゴミの回収を行い、現在
開発中であるビーチクリーンロボットの自立走行実験を行った。こ
のロボットは、複雑な環境下での自律的動作を目標としており、将
来的には人と協働して海岸清掃を行うことを目指している。

参加者による清掃活動



九工大学生がビーチクリーンに参加